

# 平成21年度再評価委員会

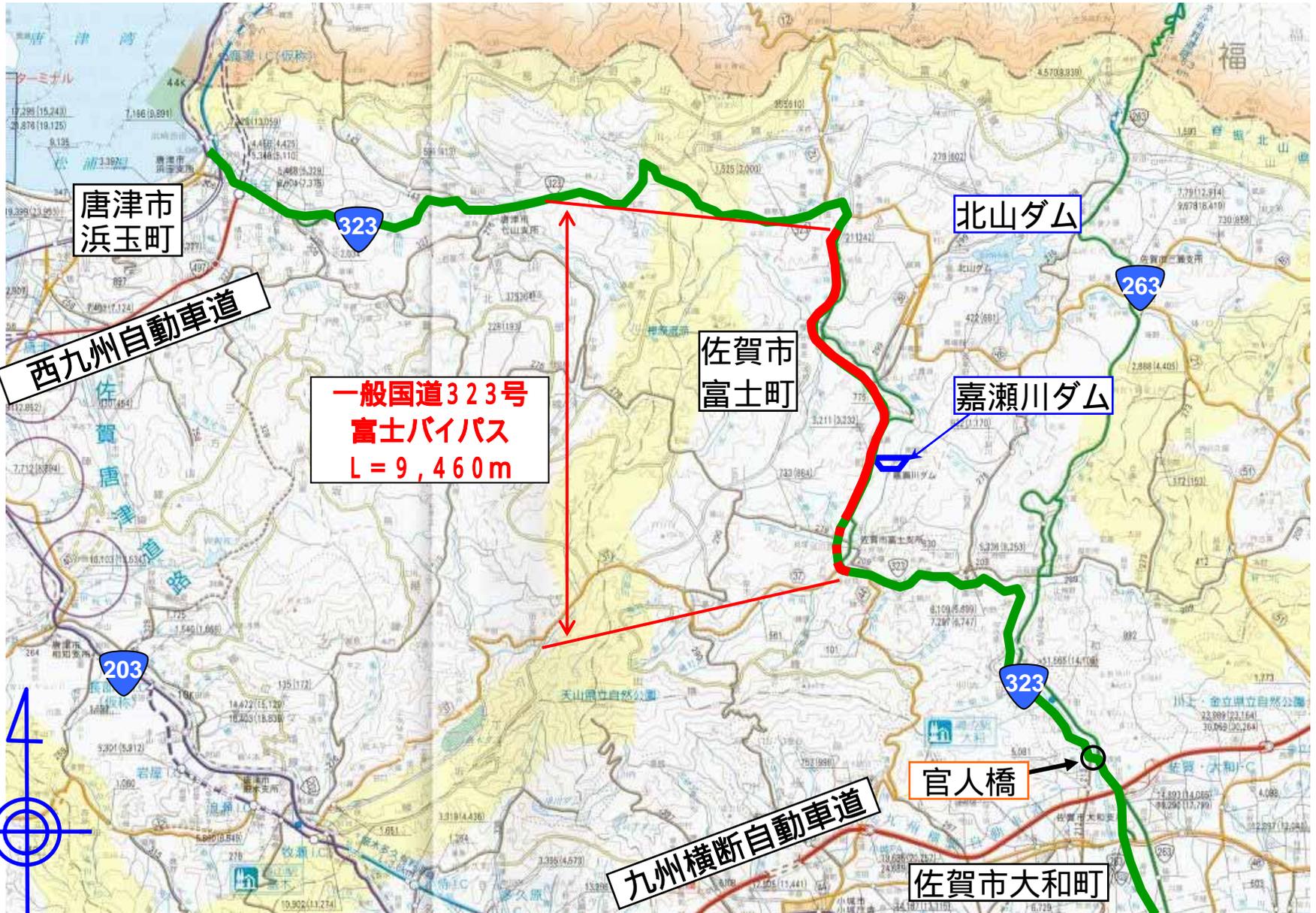
路線名：一般国道323号(富士バイパス)

事業名：道路改良事業

事業地：佐賀市富士町

(再評価実施後5年が経過)

# 一般国道323号位置図



# 事業目的

## 嘉瀬川ダムの付替道路

郵便局付近



幅員狭小で危険

古湯橋付近



幅員狭小で危険

バイパス(歩道を含む)整備により

幅員を確保、危険な状況を解消

# 事業概要

- 全体事業費：約273億円(内県負担額約55億円)
- 工期：平成7年度～平成23年度(予定)
- 全体延長：L = 9,460m
- 事業内容：改良工 L = 9,460m  
用地買収 371,070m<sup>2</sup>  
家屋補償 45戸

	平成20 年度まで	平成21 年度	平成22 年度以降
事業費(億円)	251.2	6.2	15.6
進捗率(%)	92.0	94.3	100
用地進捗率(%)	96.9	99.2	100

ふじ

# 一般国道 323号 富士バイパス 平面図

ふじ

富士バイパス 延長9.5km

事業主体:佐賀県

佐賀市富士町大字中原  
なかばる

佐賀市富士町大字古湯  
ふるゆ

H21,8供用  
延長0.2km

未供用  
延長2.1km

H17,9供用  
延長4.9km

H18,11供用  
延長1.6km

H21,5供用  
延長0.7km

至  
唐津

古湯温泉  
トンネル

天河大橋

古湯温泉街

嘉瀬川ダム

下流工区  
L = 2.3km  
【県施工区間】

上流工区  
L = 7.2km  
【国施工区間】

至  
佐賀

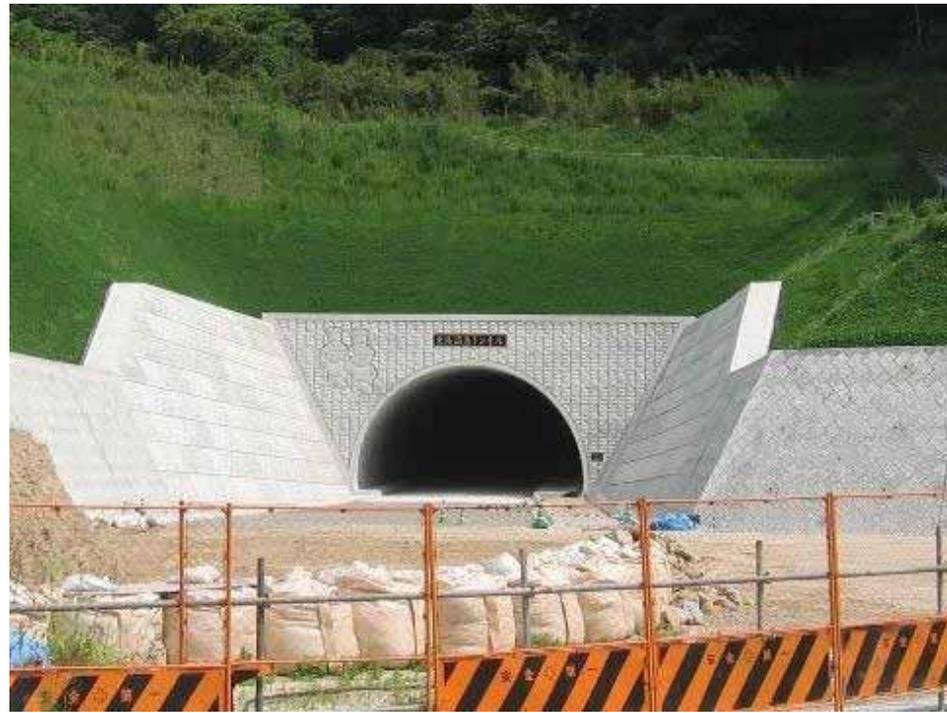
凡	例
	供用済区間
	整備中区間



# 整備状況



天河大橋付近供用状況



古湯温泉トンネル

# 事業を巡る社会経済情勢等の変化

- 交通量が増加傾向にある。

H 6交通量	3,159台/日
H 9交通量	3,584台/日
H11交通量	3,425台/日
H17交通量	3,821台/日
- H20年8月に国道263号三瀬トンネル有料道路  
ループ橋が開通したことを契機に、沿線地域の  
観光振興を図るための地域活動が、より活発に  
なっている。

# 費用便益分析

$$\text{費用便益比 ( B / C ) = 1 . 3}$$

## 【便益】

走行時間短縮便益	=	350.4億円
走行経費縮小便益	=	53.0億円
交通事故減少便益	=	7.1億円
合計		410.5億円

## 【費用】

事業費	=	320.6億円
維持管理費	=	6.4億円
合計		327.0億円

# コスト縮減や代替案等の可能性

## (コスト縮減)

- 計画的な施工管理を行い、発生する残土の有効活用を図る。
- 再生資材の利用促進を行っている。

## (代替案の検討)

- ・特に無し

# 対応方針(事業課案)

- 当初より、本事業の必要性・重要性は変わらない。
- 地域の振興にも大きく寄与するものであることから事業を継続したい。